



和食文化ネットワーク\_\_北海道（2022 年 3 月 30 日号）



札幌では暖かい日が増え、雪解けの時期となりました。  
この時期になると暖かい日と肌寒い日が混在するため、いつ頃まで暖房を使おうか毎年悩んでしまいます。

さて、今回は「農林水産省 全 47 都道府県の「うちの郷土料理」が勢ぞろい！」を含む 7 項目をご紹介します。全国各地の郷土料理や、各地域の風土や食文化が多数掲載されておりますので、是非ご覧ください。

和食文化ネットワークでは、来年度も皆様に「和食」に関する情報を沢山お届けいたしますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

#### 【目次】

1. 農林水産省 全 47 都道府県の「うちの郷土料理」が勢ぞろい！
2. 農林水産省 デジタル食育ガイドブックの配信
3. 農林水産省 初！和食文化継承のための小学生向け教材“わたしたちと「和食」”が完成
4. 農林水産省 和食×人材育成トークショー“UMAMI のある話” 3 月 14 日から配信開始！
5. 農林水産省 「食生活・ライフスタイル調査～令和 3 年度～」の結果公表
6. 九州農政局 食文化保護・継承推進オンラインフォーラム（令和 3 年 11 月 19 日開催済）
7. 九州農政局 和食の日の取組 ～Pepper と一緒に日本の伝統食『和食』を学ぶ～（令和 3 年 11 月 24 日開催済）

---

#### 1. 農林水産省 全 47 都道府県の「うちの郷土料理」が勢ぞろい！

---

農林水産省では、地域固有の多様な食文化を保護・継承していくため、都道府県別に 30 品目程度の郷土料理を掲載し、各郷土料理の解説やレシピなどを一元的に「うちの郷土料理～次世代に伝えたい大切な味～」としてデータベース化し、情報発信を行っています。

今回、20 都府県 579 品の追加掲載をしましたのでお知らせします。これにより掲載品目数は 1,365 となり、全 47 都道府県の郷土料理が勢ぞろいしました。

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/wasyoku/220329.html>

---

## 2. 農林水産省 デジタル食育ガイドブックの配信

---

これからの「新たな日常」においては「デジタル食育」の推進により、食育の活動者を増やしていくことが必要となる中、農林水産省は、食育活動の全国展開委託事業（デジタルを活用した食育の推進）の一環として、「デジタル技術を活用した食育の推進」等についての実証及び調査を実施し、実施の際の留意点を盛り込んだ「デジタル食育ガイドブック」を作成しました。

令和3年度第2回食育推進評価専門委員会（3月24日開催）の参考資料として掲載されています。

専門委員会 [https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/kaigi/r03\\_02.html](https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/kaigi/r03_02.html)

デジタル食育ガイドブック

[https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/kaigi/attach/pdf/r03\\_02-8.pdf](https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/kaigi/attach/pdf/r03_02-8.pdf)

---

## 3. 農林水産省 初！和食文化継承のための小学生向け教材“わたしたちと「和食」”が完成

---

農林水産省は、学校現場へのアプローチとして、文部科学省とユネスコスクール事務局である公益財団法人ユネスコ・アジア文化センターと連携し、初めて小学生を対象とした教材“わたしたちと「和食」”を制作し、その教材を用いたモデル授業をユネスコスクール加盟校で実施しました。

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/wasyoku/220314.html>

---

## 4. 農林水産省 和食×人材育成トークショー “UMAMI のある話” 3月14日から配信開始！

---

農林水産省は、「和食」に魅せられ活動されている方にスポットライトを当て、なぜ「和食」に魅せられたのかを熱く語っていただき、「和食」に関心を持っている方だけでなく、「和食」への関心が低い方へも「和食」を身近に感じ興味を高めてもらうために、和食×人材育成トークショー“UMAMI のある話”を企画しました。

[https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/wasyoku/220314\\_12.html](https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/wasyoku/220314_12.html)

---

## 5. 農林水産省 「食生活・ライフスタイル調査～令和3年度～」の結果公表

---

農林水産省では、食と農のつながりの深化に着目した新たな国民運動「食から日本を考える。ニッポンフードシフト」を実施しています。

この運動の一環として、消費者の日常の消費行動や、食や農に対する意識、普段の食事の実態等を把握するため、「食生活・ライフスタイル調査～令和3年度～」を実施し、

結果を取りまとめましたので、公表します。

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/ampo/220310.html>

6. 九州農政局 食文化保護・継承推進オンラインフォーラム（令和3年11月19日開催済）

九州農政局は、日頃、それぞれの地域において取り組まれている食文化の保護・継承活動について、取組の状況や課題、アドバイス等を共有し、今後の取組に繋げることを目的にフォーラムを開催しました。

今後も、取組事例の共有及び意見交換等を行うことにより、九州地域における和食文化の保護・継承活動の推進を図っていききたいと考えております。

下記 Web サイトには、当日の動画および資料等も掲載しておりますのでご活用下さい。

[https://www.maff.go.jp/kyusyu/syokuryou/syokubunka/20211119\\_online\\_forum.htm](https://www.maff.go.jp/kyusyu/syokuryou/syokubunka/20211119_online_forum.htm)

7. 九州農政局 和食の日の取組 ～Pepper と一緒に日本の伝統食『和食』を学ぶ～  
(令和3年11月24日開催済)

ソフトバンクロボティクス(株)が制作する、人型ロボット Pepper を活用した各種授業プログラムに、「和食」について学ぶスクールテンプレートが追加され、これを活用した授業が鹿児島県内の小学校で実施されました。(九州農政局は、スライドと台本の制作に協力。)

2月には宮崎県内の小学校でも、同様の授業が実施されています。

今後は、更にこの取組が全国各地へ広がることにより、次世代への和食文化継承の一助となることを期待します。

[https://www.maff.go.jp/kyusyu/syokuryou/syokubunka/wasyo\\_hi.html](https://www.maff.go.jp/kyusyu/syokuryou/syokubunka/wasyo_hi.html)

北海道地域の和食文化ネットワークの事務局

窓 口：北海道農政事務所 生産経営産業部 事業支援課

住所：札幌市中央区南 22 条西 6 丁目 2-22 エムズ南 22 条第 2 ビル

電話 : 011-330-8810    FAX : 011-520-3063

＜本省の Web サイト（和食文化ネットワーク）＞

<https://www.maff.go.jp/j/keikaku/syokubunka/network/main.html>

<北海道農政事務所の Web サイト>

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/>

<その他>

北海道農政事務所や農林水産省では、このほかにもメールマガジンを発行しております。配信をご希望される方は、ご登録をお願いします。

・北海道農政事務所メールマガジン

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/merumaga/index.html>

・本省メールマガジン

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>